

青 構 号 外
令和 7 年 5 月 2 1 日

報道機関各位

青森県農林水産部構造政策課長
(公 印 省 略)

令和 6 年度青森県における農林漁業体験民宿宿泊者数等について

県では、農泊推進の基礎資料とするため、県内の農林漁業体験民宿を対象に、宿泊者数等の調査を行っています。

この度、令和 6 年度の調査結果を取りまとめましたので、お知らせします。

なお、5 月 19 日付け青農水号外でお知らせしたブリーフィング（5 月）からは、本案件を取り下げます。

報道機関用提供資料	
担当課 担当者	農林水産部構造政策課 農村活性化グループ G M 竹澤 裕
電話番号	直通 0 1 7 - 7 3 4 - 9 5 3 4 内線 5 0 6 1（竹澤）
報道監	農林水産部 次長 栗林 豊（内線：4 9 6 7）

令和 6 年度青森県における農林漁業体験民宿宿泊者数等について

県では、農泊推進の基礎資料とするため、県内の農林漁業体験民宿を対象に、宿泊者数等の調査を行っています。

この度、令和 6 年度の調査結果を取りまとめましたので、お知らせします。

1 農林漁業体験民宿の宿泊者数等

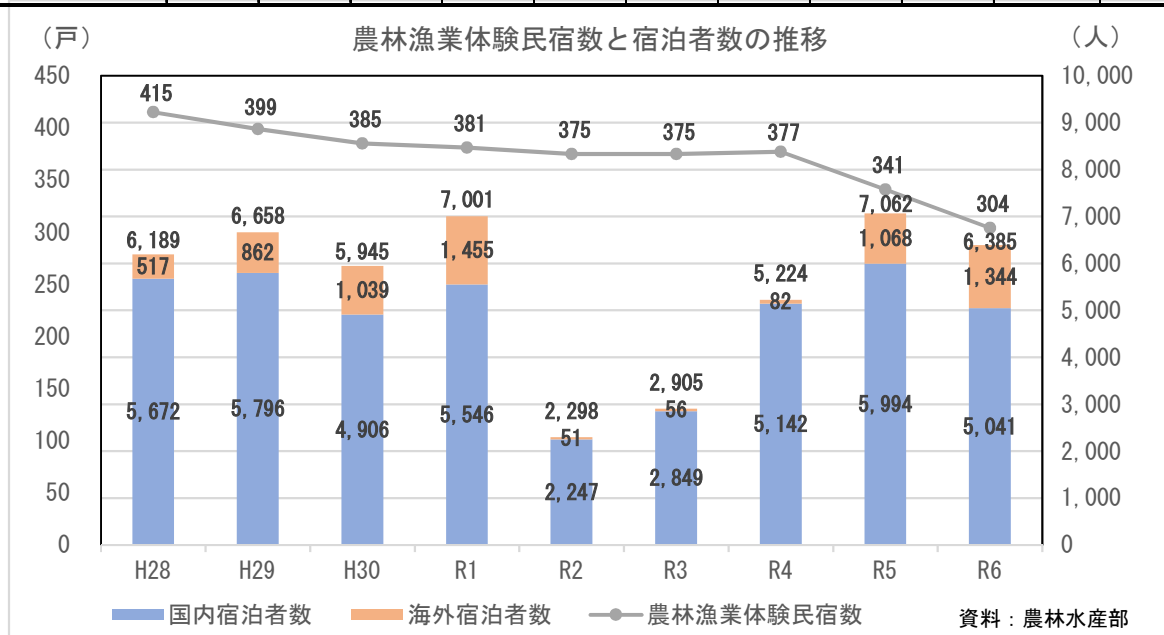
農林漁業体験民宿の宿泊者数は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた令和 2 年度以降、徐々に回復傾向にありましたが、令和 6 年度は 6, 385 人と前年度の 90%となりました。

宿泊者数のうち、海外からの一般旅行者は大幅に増加し、1, 184 人と過去最高となりました。

農林漁業体験民宿数は、前年度より 37 戸減少し、304 戸となっています。

(単位：人、戸)

年度		H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比	R1年比
国内	教育	4,559	4,591	3,574	3,256	29	138	989	1,710	981	57%	30%
	一般	1,113	1,205	1,332	2,290	2,218	2,711	4,153	4,284	4,060	95%	177%
	小計	5,672	5,796	4,906	5,546	2,247	2,849	5,142	5,994	5,041	84%	91%
海外	教育	219	682	352	471	0	0	0	459	160	35%	34%
	一般	298	180	687	984	51	56	82	609	1,184	194%	120%
	小計	517	862	1,039	1,455	51	56	82	1,068	1,344	126%	92%
合計		6,189	6,658	5,945	7,001	2,298	2,905	5,224	7,062	6,385	90%	91%
農林漁業体験 民宿数(戸)		415	399	385	381	375	375	377	341	304	89%	80%



2 国内教育旅行者数

国内からの教育旅行者数は 9 8 1 人となり、前年度と比較すると 5 7 %、コロナ禍前の令和元年度と比較すると 3 0 %となっています。

地域別では、北海道が最も多く、次いで首都圏が多くなっています。

(単位：人)

年度 区分	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比	R1年比
教育旅行	4,559 (28校)	4,591 (39校)	3,574 (25校)	3,256 (32校)	29 (1校)	138 (4校)	989 (9校)	1,710 (28校)	981 (16校)	57%	30%
うち北海道	782 (10校)	1,050 (11校)	830 (8校)	931 (10校)	0 (0校)	113 (2校)	164 (2校)	971 (13校)	345 (7校)	36%	37%
〃 首都圏	3,070 (15校)	2,607 (20校)	2,139 (12校)	1,516 (17校)	0 (0校)	3 (1校)	326 (3校)	458 (10校)	287 (6校)	63%	19%
〃 大阪府	318 (1校)	627 (2校)	398 (1校)	634 (2校)	0 (0校)	0 (0校)	386 (2校)	156 (1校)	194 (2校)	124%	31%
〃 県内	224 (2校)	302 (4校)	162 (3校)	164 (3校)	13 (1校)	2 (1校)	86 (2校)	66 (3校)	155 (1校)	235%	95%
〃 その他	165 (-校)	5 (2校)	45 (1校)	11 (-校)	16 (-校)	20 (-校)	27 (-校)	59 (1校)	0 (0校)	-	-

3 海外教育旅行者数

海外からの教育旅行者数は、令和 5 年度から受入れが再開しましたが、令和 6 年度は 1 6 0 人となっており、前年度と比較すると 3 5 %、コロナ禍前の令和元年度と比較すると 3 4 %となっています。

国別では、台湾が大半を占めています。

(単位：人)

年度 区分	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比	R1年比
教育旅行	352 (11校)	219 (10校)	682 (20校)	352 (15校)	471 (21校)	0 (0校)	0 (0校)	0 (0校)	459 (19校)	160 (9校)	35%	34%
うち台湾	266 (9校)	110 (6校)	623 (15校)	278 (9校)	200 (10校)	0 (0校)	0 (0校)	0 (0校)	338 (13校)	121 (6校)	36%	61%
〃 タイ	21 (1校)	16 (6校)	35 (3校)	16 (2校)	23 (2校)	0 (0校)	0 (0校)	0 (0校)	13 (1校)	0 (0校)	-	-
〃 その他	65 (1校)	93 (2校)	24 (2校)	58 (4校)	248 (9校)	0 (0校)	0 (0校)	0 (0校)	108 (5校)	39 (3校)	36%	16%

4 延べ宿泊者数

延べ宿泊者数は、8, 7 4 1 人泊となり、前年度と比較すると 9 0 %、コロナ禍前の令和元年度と比較すると 8 1 %となっています。

旅行別では、海外一般旅行が過去最高となり、1, 8 3 9 人泊となりました。

(単位：人泊)

年度 区分			H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	前年比	R1年比
宿泊者数	国内	教育	6,556	6,766	5,346	4,730	97	331	1,825	2,226	1,223	55%	26%
		一般	1,508	1,369	1,884	3,533	3,302	3,637	5,777	5,892	5,492	93%	155%
		小計	8,064	8,135	7,230	8,263	3,399	3,968	7,602	8,118	6,715	83%	81%
	海外	教育	250	834	554	583	0	0	0	580	187	32%	32%
		一般	606	418	1,253	1,898	63	86	130	965	1,839	191%	97%
		小計	856	1,252	1,807	2,481	63	86	130	1,545	2,026	131%	82%
	合計		8,920	9,387	9,037	10,744	3,462	4,054	7,732	9,663	8,741	90%	81%

5 今後の取組

農林漁業体験民宿における宿泊者数の増加と受入態勢の整備に向けて、本年度は、以下に取り組みます。

(1) 農林漁業体験民宿宿泊者数の増加

- ・公益社団法人青森県観光国際交流機構等と連携しながら、国内外のプロモーションに参加することで、旅行会社等に本県の農泊の魅力をPRします。
- ・本県の農泊体験の魅力を伝える動画などの情報発信や、パンフレットを活用したプロモーション活動に引き続き取り組みます。
- ・海外からの教育旅行において、最も実績のある台湾に、継続して現地コーディネーターの設置を行うほか、台湾に次いで実績のあるタイに相談窓口を設置し、新規開拓などの誘致活動に取り組みます。

(2) 受入態勢の整備

- ・農林漁業体験民宿の新規開業者の掘り起こしや育成を図るため、新規開業者向けの研修会を開催します。
- ・農泊実践者のレベルアップを図るため、優良事例の紹介や受入団体間の情報交換等を行う「青森県農泊推進ネットワーク会議」を開催します。
- ・農泊による関係人口の創出に向け、モデル地域を設定し、取組を支援します。